

小学校  
中学校

外国語活動・外国語  
外国語

群馬県教育委員会事務局

義務教育課 教科指導係

# 本日の内容

- 1 令和5年度学校教育の指針  
～外国語活動・外国語科で学びを深める授業改善のポイント～
- 2 授業改善のポイントを言語活動の設定にした理由
- 3 授業改善のポイントを具現化するために  
～本日の2つの授業を基に～

## 本日のまとめ

- 児童生徒が単元の課題の目的・場面・状況等を意識して活動する。
- 教師の発問により児童生徒が考え、気づき、既習表現を駆使して  
思いや考えを伝え合う。

# 1 令和5年度 学校教育の指針について

外国語活動・外国語科で**学びを深める**授業改善のポイント

実生活と関連付けた**目的、場面、状況**等を**意識**し、**既習表現**を**駆使**しながら自分の思いや考えなどを伝え合う**言語活動**を設定しましょう。

教師が子どもたちから考えや気づきを引き出すような発問が必須



# 本日の授業では・・・

高瀬小学校

## 子どもの姿

ALTに給食を「食べたい」と思ってもらうため、食材の特徴だけでなく、形容詞やI/You like～. Do you like～?などの既習表現を用いながら、おすすめの給食の紹介したい理由を伝え合った。



南中学校

## 子どもの姿

ALTに日本のことをもっと知ってもらうため、関係代名詞を含む文の他に、I think～.や受け身などの既習表現を用いながら、日本や世界に影響を与えた人物や物事について伝え合った。



## 2 なぜこのポイントなのか

その1

学習指導要領では、外国語コミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、コミュニケーションを図る資質・能力を育成することを目標としている。



「つかむ」過程で単元の課題を設定し、「まとめる」過程で言語活動を行っている。「追究する」過程では・・・？

## 外国語活動の目標

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、話すことの言語活動を通して、コミュニケーションを図る素地となる資質・能力を育成する

## 外国語科の目標

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を育成する

## 外国語科の目標

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を育成する



# 言語活動とは

実際に英語を用いて、互いの考えや気持ちを伝え合うなどの活動  
言語材料について理解したり、練習したりするための指導とは区別  
される。

(小学校外国語活動・外国語科 研修ハンドブック)

「実際に英語を使用して互いの考えや気持ちを伝え合うなど」の  
活動を基本とする。

(中学校学習指導要領解説外国語編)

コミュニケーションを行う目的・場面・状況等に応じて、考えなどを  
形成させ表現させる活動と、必要な情報や考えを捉えさせる活動

(文部科学省 山田誠志前調査官)

## 2 なぜこのポイントなのか

その1

学習指導要領では、外国語コミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、コミュニケーションを図る資質・能力を育成することを目標としている。



「つかむ」過程で単元の課題を設定し、「まとめる」過程で言語活動を行っている。「追究する」過程では・・・？



## 2 なぜこのポイントなのか

### その2

思考力、判断力、表現力の育成のために、目的や場面、状況等の設定は欠かせない。



コミュニケーションを行う必要感や必然性、  
伝えたい思いをもつことができる「単元の課題」  
になっている？

誰に？何のために？  
何を？どんなことを？  
どうやって？



# 思考力、判断力、表現力等の育成に関わる目標

## 小学校外国語（2）

コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、身近で簡単な事柄について、聞いたり話したりするとともに、音声で十分に慣れ親しんだ外国語の語彙や基本的な表現を推測しながら読んだり、語順を意識しながら書いたりして、自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる基礎的な力を養う。

## 中学校外国語（2）

コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。

## 2 なぜこのポイントなのか

### その2

思考力、判断力、表現力の育成のために、目的や場面、状況等の設定は欠かせない。



コミュニケーションを行う必要感や必然性、伝えたい思いをもつことができる「単元の課題」になっている？

誰に？何のために？  
何を？どんなことを？  
どうやって？



## 2 なぜこのポイントなのか

### その3

「つかむ」「追究する」「まとめる」過程を通して、知識・技能が実際のコミュニケーションにおいて活用され、既習の知識を関連付けて思考・判断・表現することを繰り返すことが必要である。



言語活動において、児童生徒はこれまでに学習した言語材料を十分に活用している？



教師は単元末の児童生徒のゴールの姿を明確にイメージしている？

### 3 授業改善のポイントを具現化するために

本日のまとめ

- 児童生徒が単元の課題の目的・場面・状況等を意識して活動する。
- 教師の発問により児童生徒が考え、気づき、既習表現を駆使して  
思いや考えを伝え合う。

外国語活動・外国語科における  
課題の設定と学習の過程について

一単位時間の具体について

### 3 授業改善のポイントを具現化するために

本日のまとめ

- 児童生徒が単元の課題の目的・場面・状況等を意識して活動する。
- 教師の発問により児童生徒が考え、気づき、既習表現を駆使して  
思いや考えを伝え合う。



外国語活動・外国語科における  
課題の設定と学習の過程について



一単位時間の具体について

# 「はばたく群馬の指導プランⅡ」

## 過程と基本的な学習活動

### 1 単元の課題を把握する。

◇教材や教科書の題材に触れる。

#### 課題提示型

◇単元の課題に出会う。(教師が提示する。)

◇活動の「目的・場面・状況」を確認する。

#### 課題発見型

◇教師が提示する「場面・状況」を捉える。

◇単元の課題を発見する。

→単元の課題を解決する「目的」をもつ。

#### 【単元の課題】

(必要感をもって思いや考えを伝え合う活動)

◇「試みの活動」として単元の課題に取り組む。

※外国語活動では、既習事項が少ないため、行わない場合もある。

※中学校では「CAN-DOリスト」との整合性を図る。

### 2 単元の課題の解決に向け、 単位時間ごとに追究する。

#### 単位時間

【めあてをつかむ】

**A** 「単元の課題の解決」に向けて、  
新出言語材料に触れる。

**B** 新出言語材料を活用する言語活動  
に取り組む。

**C** 教材にあるまとめの活動や、教科  
書の本文理解など、本文に関する  
言語活動に取り組む。

【振り返り】

※言語面・内容面

単位時間

単位時間

単位時間

### 3 単元の課題を解決する。

◇「追究する」過程で習得した知識及び技能や整理した情報、考えなどを活用し、単元の課題に示された伝え合う活動に取り組む。

◇単元全体の学習の振り返りをする。

単元全体の振り返り

教科の目標と学習過程を照らし合わせて  
確認してみましょう。

## 外国語科目標 (2)

## 小学校

コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、身近で簡単な事柄について、聞いたり話したりするとともに、音声で十分に慣れ親しんだ外国語の語彙や基本的な表現を推測しながら読んだり、語順を意識しながら書いたりして、自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる基礎的な力を養う。

## 外国語科目標 (2)

## 中学校

コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。



# 外国語の「つかむ」過程

## 過程と基本的な学習活動

### 1 単元の課題を把握する。

◇教材や教科書の題材に触れる。

#### 課題提示型

◇単元の課題に出会う。(教師が提示する。)

◇活動の「目的・場面・状況」を確認する。

#### 課題発見型

◇教師が提示する「場面・状況」を捉える。

◇単元の課題を発見する。

→単元の課題を解決する「目的」をもつ。

#### 【単元の課題】

(必要感をもって思いや考えを伝え合う活動)

◇「試しの活動」として単元の課題に取り組む。

※外国語活動では、既習事項が少ないため、行わない場合もある。

※中学校では「CAN-DOリスト」との整合性を図る。

### 2 単元の課題の解決に向け、 単位時間ごとに追究する。

#### 単位時間

(めあてをつかむ)

A 「単元の課題の解決」に向けて、  
新出言語材料に触れる。

B 新出言語材料を活用する言語活動  
に取り組む。

C 教材にあるまとめの活動や、教科  
書の本文理解など、本文に関する  
言語活動に取り組む。

#### 【振り返り】

※言語面・内容面

単位時間

単位時間

単位時間

### 3 単元の課題を解決する。

◇「追究する」過程で習得した知識及び技能を整理した情報、考えなどを活用し、単元の課題に示された伝え合う活動に取り組む。

◇単元全体の学習の振り返りをする。

単元全体の振り返り

○コミュニケーションを行う目的・場面・状況などを理解し、単元の課題を把握する。

必要感 必然性 相手意識

興味・関心にあった題材 (学校生活、社会的な話題等)

○「試しの活動」として、既習事項を使って単元の課題を解決する言語活動に取り組み、単元の学習の見通しをもつ。 ※外国語活動では既習事項が少ないため、行わない場合もある。

“足りない” を実感



# 【高瀬小学校】本単元の第1時間目では…

## Teachers' Talk

- ・今日の給食の話をしていると、ALTがご飯しか食べていないことが分かる。
- ・知らない食べ物を食べることに消極的なため、給食が食べられなくて困っている。
- ・どんなものか分かれば食べてみたいと思っている。

目場状の設定は、コミュニケーションに取り組みさせるための手段！

伝える相手…ALT（子どもにとって身近な存在）

目的・場面・状況等…

- ・給食について知りたい、食べたいと思っている。
- ・ALTに給食のことを知って欲しい。食べて欲しい。
- ・給食のことについて紹介する。

## 単元の課題

ALTに高瀬小の給食について知ってもらうため  
（給食を食べてもらえるように）  
おすすめの給食を紹介しよう。



## 児童の振り返り

「ジェミー先生に紹介したい給食の見当が  
ついた。」

「カレースープを紹介したい。入っている食材に  
ついて知って、英語で言えるようにしたい。」

「入ってるものを紹介するときはIt has～という  
ことが分かった。」

# 【南中学校】本単元の第1時間目では…

## Teachers' Talk

- ・歴史や文化に興味があるALTに富岡市ともゆかりのある渋沢栄一について聞いてみると、詳しくは知らないことが分かる。
- ・渋沢栄一について説明すると興味をもち、他の日本人の偉人についても知りたいと思っている。
- ・それらの人物にまつわるものや場所があれば訪れたいと思っている。

伝える相手…ALT（子どもにとって身近な存在）

目的・場面・状況等…

- ・ALTは日本に来て一年。日本の歴史に興味がある。日本や世界に影響を与えた人や、その人にまつわるものや場所を知りたいと思っている。
- ・ALTに日本のことを知って欲しい。
- ・日本の偉人について紹介する。

目場状の設定は、コミュニケーションに取り組ませるための手段！

## 単元の課題

ALTにもっと日本のことを知ってもらうため、日本や世界に影響を与えた人物やその人にまつわる物事を紹介しよう。



## 生徒の振り返り

「太宰治について話してみた。小説家ってなんて言うんだろう」  
「選んだ人物の経歴を紹介したい。」  
「『江戸幕府を作った人』と伝えたい。Made Edobakuhu?」

# 外国語の「追究する」過程

## 過程と基本的な学習活動

### 1 単元の課題を把握する。

◇教材や教科書の題材に触れる。

#### 課題提示型

- ◇単元の課題に出会う。(教師が提示する。)
- ◇活動の「目的・場面・状況」を確認する。

#### 課題発見型

- ◇教師が提示する「場面・状況」を捉える。
- ◇単元の課題を発見する。  
→単元の課題を解決する「目的」をもつ。

#### 【単元の課題】

〈必要に応じて思いや考えを伝え合う活動〉

- ◇「習得の活動」として単元の課題に取り組む。  
※外国語活動では、既習事項が少ないため、行わない場合もある。
- ※中学校では「CAN-DOリスト」との整合性を図る。

### 2 単元の課題の解決に向け、 単位時間ごとに追究する。

#### 単位時間

【めあてをつかむ】

- A** 「単元の課題の解決」に向けて、  
新出言語材料に触れる。
- B** 新出言語材料を活用する言語活動  
に取り組む。
- C** 教材にあるまとめの活動や、教科書  
の本文理解など、本文に関する  
言語活動に取り組む。

【振り返り】

※言語面・内容面

単位時間

単位時間

単位時間

### 3 単元の課題を解決する。

- ◇「追究する」過程で習得した知識及び技能や整理した情報、考えなどを活用し、単元の課題に示された伝え合う活動に取り組む。
- ◇単元全体の学習の振り返りをする。

単元全体の振り返り

○「単元の課題解決」に向けて、新出言語材料に触れる。

○新出言語材料を活用する言語活動に取り組む。

目的や場面、状況などが設定されているとよい

○教材にあるまとめの活動、教科書本文に関する言語活動に取り組む（中学校）。



# 外国語の「追究する」過程

◎単元の課題解決に向けて、知識及び技能を一つずつ積み上げ、  
言語活動で活用しながら、思考力、判断力、表現力等を鍛える段階

そのために教師は…

目的・場面・状況などの設定は  
必要不可欠

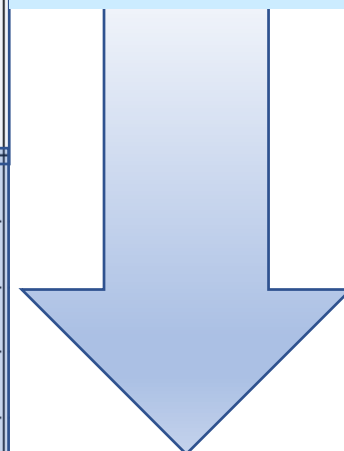
◎児童生徒の思いや考えを大切にした言語活動を設定

- ・相手意識と伝え合う内容がある活動
- ・新出言語材料を理解、練習（慣れ親しむ）する活動だけでなく、活用し、習得するための活動
  - ※単元の課題との関連を児童生徒が意識できるように
- ・教科書本文の理解等では自分の考えを伝え合う活動につなげる
  - ※複数の技能を統合した言語活動

# 【高瀬小学校】指導計画

時	学習活動
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>給食や普段食べているものについて、ALTやJTEとやり取りをして単元の課題を把握し、好きな給食や食材について伝え合う。(あ)</li> </ul> <p><b>単元の課題</b> ALTに高瀬小の給食に興味をもってもらうために、おすすめの給食を紹介しよう。</p>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>～ is in the…group. を用いて、好きな給食の食材の栄養素についてペアで伝え合う。(あ)</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>～ is from … を用いて、好きな給食の食材の産地についてペアで伝え合う。(あ)</li> </ul>
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習した表現を用いて、好きな給食や食材、産地や栄養素についてペアで紹介し合う。(あ)</li> </ul>
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>おすすめの給食について、産地や栄養素の特徴や紹介したい理由等をペアで伝え合う。(あ)</li> </ul>
6	<ul style="list-style-type: none"> <li>先生や友達におすすめの給食を紹介し、内容や表現等について助言し合う。(あ)</li> </ul>
7	<ul style="list-style-type: none"> <li>ALTにおすすめの給食を紹介する。(あ)</li> </ul>

課題の把握



課題の解決

# 【南中学校】指導計画

時	学習活動
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本や世界に影響を与えた人物やその人物にまつわる物事についての JTE と ALT のやり取りを聞いて単元の課題を把握し、ペアで紹介し合う (試しの活動)。(あ)</li> </ul> <p>単元の課題 ALT にもっと日本のことを知ってもらうために、日本や世界に影響を与えた人物やその人物にまつわる物事を紹介しよう。</p>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>who(主格)の用法を捉え、人物の特徴についてペアで伝え合う。(あ) (い)</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>that[which](主格)の用法を捉え、場所や物の特徴についてペアで伝え合う。(あ) (い)</li> </ul>
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>that[which](目的格)の用法を捉え、人物や場所についてペアで紹介し合う。(あ) (い)</li> </ul>
5~7	<ul style="list-style-type: none"> <li>教科書本文の概要や要点を捉え、内容や内容に対する自分の考えを伝え合う。(い)</li> </ul>
8	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本や世界に影響を与えた人物やその人物にまつわる物事をペアで紹介し合う。(あ) (い)</li> </ul>
9	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本や世界に影響を与えた人物やその人物にまつわる物事をグループで紹介し合う。(あ)</li> </ul>
10	<ul style="list-style-type: none"> <li>ALT に、日本や世界に影響を与えた人物やその人物にまつわる物事を紹介する。(あ)</li> </ul>

課題の把握

技能を統合した言語活動

課題の解決



教科書の活用

言語活動の題材・資料として



## 自身の学び・変容を自覚できるように言語面・内容面から振り返る

どんなことが（どうやって）言えるようになった？  
言いたかったけれど、言えなかったことは？

言語面

友達とやり取りして、初めて知ったことは？  
友達の発表を聞いて、気付いたことは？  
発表してみても、感じたことは？

内容面

次はどうしたらいいのかな？  
どんなことをしてみたいかな？

学びの調整  
次時への見通し



# 外国語の「まとめる」過程

## 過程と基本的な学習活動

### 1 単元の課題を把握する。

◇教材や教科書の題材に触れる。

#### 課題提示型

- ◇単元の課題に出会う。(教師が提示する。)
- ◇活動の「目的・場面・状況」を確認する。

#### 課題発見型

- ◇教師が提示する「場面・状況」を捉える。
- ◇単元の課題を発見する。

→単元の課題を解決する「目的」をもつ

#### 【単元の課題】

(必要感をもって思いや考えを伝え合う活動)

- ◇「試しの活動」として単元の課題に取り組む。
- ※外国語活動では、既習事項が少ないため、行わない場合もある。
- ※中学校では「CAN-DOリスト」上の整合性を図る。

### 2 単元の課題の解決に向け、 単位時間ごとに追究する。

#### 単位時間

【めあてをつかむ】

- A** 「単元の課題の解決」に向けて、新出言語材料に触れる。
- B** 新出言語材料を活用する言語活動に取り組む。
- C** 教材にあるまとめの活動や、教科書の本文理解など、本文に関する言語活動に取り組む。

【振り返り】

言語面・内容面

単位時間

単位時間

単位時間

### 3 単元の課題を解決する。

- ◇「追究する」過程で習得した知識及び技能や整理した情報、考えなどを活用し、単元の課題に示された伝え合う活動に取り組む。
- ◇単元全体の学習の振り返りをする。

単元全体の振り返り

- 「追究する」過程で習得した知識や技能、整理した情報や考えなどを活用して、単元の課題に示された言語活動に取り組む。
- 単元全体の学習の振り返りをする。

### 3 授業改善のポイントを具現化するために

本日のまとめ

- 児童生徒が単元の課題の目的・場面・状況等を意識して活動する。
- 教師の発問により児童生徒が考え、気づき、既習表現を駆使して  
思いや考えを伝え合う。

外国語活動・外国語科における  
課題の設定と学習の過程について

一単位時間の具体について

# 授業例のイメージ

(活動に取り組む前)

- ① 目的や場面、状況などを理解（想起）できるようにする。
- ② 使用する言語材料を使ってALTや児童生徒とやり取りする。

注意：用いる言語材料を明示しない！

言語活動（1回目）

視点をもって見取る

指導（修正）

- 児童生徒の発話を基に…
- ③ 内容面からの指導（修正）をする。  
どんなことを伝えてた？  
何を伝えるとよりよくなる？
  - ④ 言語面からの指導（修正）をする。  
新出言語材料の使用  
単語→文 語順 日本語→英語

言語活動（2回目）

活動だけで終わりにしない！

# 指導の場面では・・・

## 指導改善のポイント

### 思いや考え、気づきを引き出す発問の工夫

伝えたい思いをもつ

立ち止まって考える

既習事項を思い出す

間違いや修正点に気付く

目的・場面・状況等



言語活動



指導  
(修正)



言語活動



指導  
(修正)

言語活動

- 児童生徒が考え、気付けるようにする。
- 言語面、内容面の広がりや深まりを実感できるようにする。

内容面、言語面の質を高めていく

Motivator

Facilitator

Coordinator



# 本日の授業では…



目場状等の意識

既習事項を駆使しながら思いや考えを伝え合う



①これまでの学習を復習する。

②やり取りを聞いて、単元の課題の目的や場面、状況を想起する。

③ペアで紹介し合う。

④伝えたこと、伝えたいこと（言語面、内容面）を共有し、修正する。

⑤再度、ペアで紹介し合う

⋮



本時のゴールの姿

本時のゴールの姿に向かって

# 本日の授業では・・・

高瀬小学校

南中学校

## 目的・場面・状況等の意識



## 既習事項を駆使しながら思いや考えを伝え合う言語活動



## 本時のゴールの姿



1 前時までに学習した表現を用いて、おすすめの給食について伝え合う。(5分) ①

む。(5分) ②

<めあて> ②  
おすすめの給食の特徴や紹介したい理由等を伝え合う。

S: ALTに「給食を食べたい」と思ってもらえるように産地や栄養素の他に、「健康にいいよ」ということを伝えてみようかな。

3 おすすめの給食の特徴や紹介したい理由などを伝え合う。(30分) ③

① 伝える内容をメモに整理し、ペアで紹介し合う。

【児童の発話例】 ③  
This is my special vegetable cury. It has pork, onions, carrots, eggplants and tomatoes. Onions, carrots, eggplants and tomatoes are in the green group. The onions are from Gunma. My special vegetable cury is healthy. Thank you for listening.

② 伝えたことや状況の共有をする。

S: 野菜は群馬産で「新鮮」ということも伝えたいな。「野菜が新鮮」は英語で何と言うのだろうか。

③ 伝える内容について考えを再度紹介し合う。

S: 友達に味のことも言ってみた。deliciousと言ったらもっと食べたいと思ってもらえるかな。

S: 1回目よりも多く紹介したい理由を伝えよう。

④ 良い例を共有する。 ④

S: 「自分もカレーが好きだ」と伝えてみようかな。

⑤ ペアで再度紹介し合う。 【★発表の補助】

This is my special vegetable cury. I like cury. It has pork, onions, carrots, eggplants and tomatoes. Onions, carrots, eggplants and tomatoes are in the green group. The onions are from Gunma. The vegetables are fresh. My special vegetable cury is healthy. It is delicious! Thank you for listening.

4 言語面・内容面から学習の振り返りをする。(5分) 【★保存・提出】

1 Warm up:教科書P.11のリアリソフを行う。(10分) S:〇〇のことを伝えたい。説明するときはwhoやwhichを使ってみよう。

む。(5分) ②

<めあて> ②  
日本や世界に影響を与えた人物やその人物にまつわる物事について紹介しよう。

S: ALTは歴史上の重要なことも知りたいかな。

し合う。(30分) ③

① ペアで紹介し合う。 【★発表の補助】

【生徒の発話例】 ③  
This is Shibusawa Eiichi. He is a person who started the first bank in Japan. He also made a lot of companies that changed Japan. Sapporo Beer is one of the companies that he made.

S: 渋沢栄一のこと分かるかな。富岡製糸場を作ったことも伝えたいな。どのように言うのかな。

クラス全体で話し合い、内容を見直す。

S: 富岡製糸場の写真を④ながら説明した方が伝わるかな。教科書の文に写真を説明する文があったから参考にできそう。I think～を使って、渋沢栄一が

② 再度紹介し合う。 【★発表の補助】

S: 渋沢栄一が日本のために行ったことや富岡製糸場との関係が伝わったかな。友達で紹介文は説明につながりがあったな。

This is Shibusawa Eiichi. He is a person who started the first bank in Japan. He also made a lot of companies that changed Japan. Sapporo Beer is one of the companies that he made. He is the man who built Tomioka Silk Mill. This is a photo that shows Tomioka Silk Mill. I think he is the most important person in Japan.

4 言語面・内容面から学習の振り返りをする。(5分) 【★保存・提出】



# 単元末の児童の姿

高瀬小学校

Hello.

This is my special kenchin soup. Do you know kenchin soup?

It has pork, radish, carrot, mushroom and konnyaku.

Radish ,carrots, mushrooms and konnyaku are in the green group.

Do you like konnyaku?

The konnyaku is from Shimonita.

It's famous and delicious.

It's healthy.

We like it !

My special kenchin soup is the best!

単元末の言語活動では、  
こんなことを話してい  
て欲しいなあ。



# 単元末の生徒の姿

南中学校

This is Shibusawa Eiichi.

He is a person who started the first bank in Japan.

Then he also made a lot of companies that changed Japan.

His picture will be on new 10,000 yen bills that we will use from 2024.

And he is a person who built Tomioka Silk Mill. Have you been there?

It was built in 1872.

It is a factory which became one of the World Heritage Sites about ten years ago.

I think you can learn the history of Japan so you should (had better) visit there.

この姿を目指して、逆算して単元計画を作成していきましょう。



ICTを使った方が・・・

授業のねらいを達成できる

言語活動が活性化する

単元や一単位時間の授業の中で、  
いつ、どこで、どのように使うか



# ICT活用

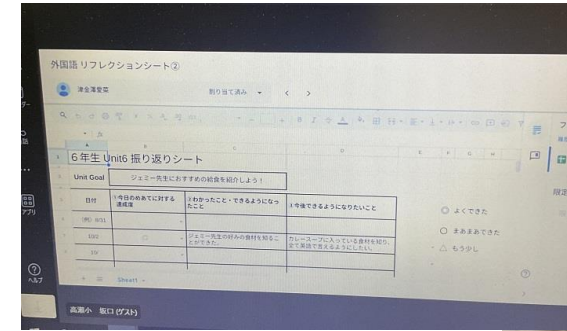
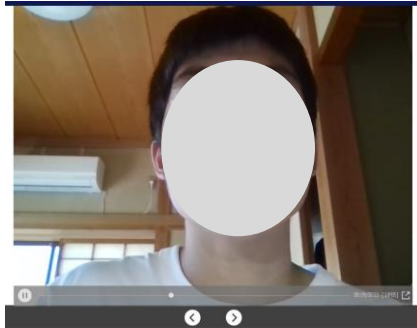


# 思考するための補助

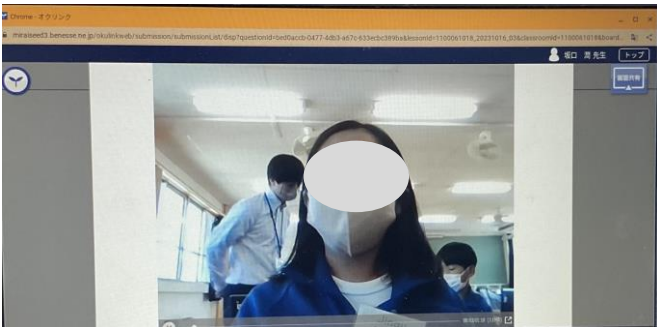


# 伝えるための補助

# 成果、課題の把握（評価）



# 学びの自覚





# 本日のまとめ

- 児童生徒が単元の課題の目的・場面・状況等を意識して活動する。
- 教師の発問により児童生徒が考え、気づき、既習表現を駆使して思いや考えを伝え合う。

## 【高瀬小学校】本単元の第1時間目では…

### Teachers' Talk

- ・今日の給食の話をしていると、ALTがご飯しか食べていないことが分かる。
- ・知らない食べ物を食べることに消極的なため、給食が食べられなくて困っている。
- ・どんなものか分かれば食べてみたいと思っている。

目場状の設定は、コミュニケーションに取り組ませるための手段！

伝える相手…ALT (子どもにとって身近な存在)  
目的・場面・状況等…

- ・給食について知りたい、食べたいと思っている。
- ・ALTに給食のことを知って欲しい。食べて欲しい。
- ・給食のことについて紹介する。



### 児童の振り返り

「ジェミー先生に紹介したい給食の見当があった。」  
「カレースープを紹介したい。入っている食材について知って、英語で言えるようにしたい。」  
「入っているものを紹介するときはIt has~ということが分かった。」

### 単元の課題

ALTに高瀬小の給食について知ってもらうため(給食を食べてもらえるように)おすすめの給食を紹介しよう。

## 【南中学校】本単元の第1時間目では…

### Teachers' Talk

- ・歴史に興味があるALTに富岡市ともゆかりのある渋沢栄一について聞いてみると、詳しくは知らないことが分かる。
- ・渋沢栄一について説明すると興味をもち、他の日本人の偉人についても知りたいと思っている。
- ・それらの人物にまつわるものや場所があれば訪れたいと思っている。

目場状の設定は、コミュニケーションに取り組ませるための手段！

伝える相手…ALT (子どもにとって身近な存在)  
目的・場面・状況等…

- ・ALTは日本に来て一年。日本の歴史に興味がある。
- ・日本や世界に影響を与えた人や、その人にまつわるものや場所を知りたいと思っている。
- ・ALTに日本のことを知って欲しい。
- ・日本の偉人について紹介する。



### 生徒の振り返り

「太宰治について話してみた。小説家ってなんて言うんだろう」  
「選んだ人物の経歴を紹介したい。」  
「『江戸幕府を作った人』と伝えたい。Made Edobakuhu?」

### 単元の課題

ALTにもっと日本のことを知ってもらうため、日本や世界に影響を与えた人物やその人にまつわる物事を紹介しよう。

## 本日の授業では…



目場状等の意識

既習事項を駆使しながら思いや考えを伝え合う

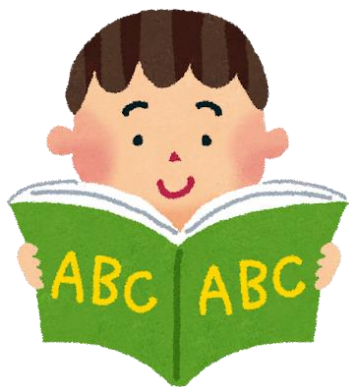
- ①これまでの学習を復習する。
- ②やり取りを聞いて、単元の課題の目的や場面、状況を想起する。
- ③ペアで紹介し合う。
- ④伝えたこと、伝えたいこと(言語面、内容面)を共有し、修正する。
- ⑤再度、ペアで紹介し合う



本時のゴールの姿

本時のゴールの姿に向かって

# 子どもの笑顔と英語があふれる授業をめざして



英語が好き！  
英語って楽しい！

